

## 環境経営士の提言

環境経営とは、企業と社会が持続可能な発展を遂げるために、地球環境と調和した企業経営を行う考えである。

環境関連規制の対応だけでなく、幅広い環境活動が求められる。中小企業の方々には多くの悩みをお持ちだと思ふ。

例を挙げると①整理整頓ができず、工場、事務所内が乱雑②仕事の遅い人と早い人との差が大きい③ミスが多い、事故が多い、不良品がよく出る

④在庫が多い、材料が余る、廃棄物がたくさん出ている⑤一生懸命働いているのに利益が上がらない⑥同じ失敗を繰り返すなど。このような問題を解決するには、経営改善が必要だ。

にもなる。ムダに捨てていた原材料を効率よく使用することは資源の節約やゴミの削減につながる。作業時間を短縮させることは節電など省エネにつながるから

環境経営は経営改善にもなる。ムダに捨てていた原材料を効率よく使用することは資源の節約やゴミの削減につながる。作業時間を短縮させることは節電など省エネにつながるから

## 経営士の提言

収益が上がる、効率が良くなり無駄が省ける、不良が削減されクレームがなくなる。このような取り組みが結果的に環境利用・廃棄物を出さないも良くなる一石二鳥とな

環境経営士は顧客にセミナーや訪問で「気づいていただく」ことだ。具体的な行動とは①環境負荷の低減(省エネルギーによるコストダウンの取り組み・資源の有効利用・廃棄物を出さない)

### 業務効率化でコスト減・省エネ / 経営者の具体的な行動を積極支援

そのためには地元の経営士や環境経営士がその足となり手となり積極的に動くことが肝要だと考えている。